



「注目する学長」の共愛学園前橋国際大  
「この大学をあきらめない」

「注目する学長」では、歴史と伝統がある大規模大学の学長、あるいは個人として著名な学長が上位に選ばれることが多かった。今回、本調査開始以来初めて1位となった共愛学園前橋国際大はそのどちらでもない。学習者本位、地元密着型の教育改革が、多くの学長から評価されたようだ。同大学の**大森昭生学長**に話を聞いた。「大学にとって、小さいことや地方にあることはディスアドバンテージといわれますが、それを強みに変えたことを評価していただいたと思います。大学に対する評価が、結果として学長の評価につながったということでしょう。わたしは、『この大学をあきらめない』という思いを常にもっています。あきらめてしまえば、学生がこの大学で自信をもって学ぶことはできません。大学はまだまだ発展途上にありますが、うちの学生、うちの教職員ならば、すばらしい大学になると信じています。毎年、新入生には『みなさんの大学のチョイスは間違っていない』と言いつけてきました。」「教育面で注目」する大学では、金沢工業大が2016年調査から6年連続で1位となった。同大学は補習教育に力を入れていることが評価されたが、研究面でも大きな成果を出しており、ここ数年、「総合的に注目」でも5位以内を維持している。

ランキングの見方

2021年10月、全国の国公私立大学775校の学長にアンケートを送付し、22年1月下旬までに回答のあった560校の学長の意見をまとめた。アンケートでは「教育面での制度や成果」「研究面での制度や成果」などで注目している大学について、それぞれ6大学まで名前を挙げてもらった。「総合」は「教育面」と「研究面」を足したものである。

学長からの評価

総合的に注目(教育+研究)

大学	人
1 京都大	105
2 東北大	80
3 京大	73
4 金沢工業大	66
5 東京工業大	58
6 大阪大	48
国際教養大	48
8 国際基督教大	32
9 早稲田大	28
10 名古屋大	27
11 共愛学園前橋国際大	22
12 金沢大	20
13 筑波大	18
14 九州大	16
慶應義塾大	16
立命館大	16
17 近畿大	15
東京理科大	15
19 芝浦工業大	14
20 千葉大	13
21 広島大	12
上智大	12
23 会津大	11
24 北海道大	10
25 岡山大	9
関西大	9
玉川大	9
東洋大	9
立教大	9
立命館アジア太平洋大	9
31 滋賀大	8
東京医科歯科大	8
関西学院大	8
34 お茶の水女子大	7
大阪府立大	7

大学	人
34 横浜市立大	7
順天堂大	7
同志社大	7
明治大	7
40 京都工芸繊維大	6
神戸大	6
桜美林大	6
千葉工業大	6
東北芸術工科大	6
武蔵大	6
48 信州大	5
東京外国語大	5
一橋大	5
大阪市立大	5
関西国際大	5
北里大	5
京都先端科学大	5
津田塾大	5
武蔵野大	5
名城大	5
56 新潟大	4
弘前大	4
公立ほこだて未来大	4
神田外語大	4
昭和女子大	4
東京都市大	4

教育面で注目

大学	人
1 金沢工業大	60
2 国際教養大	48
3 国際基督教大	32
4 共愛学園前橋国際大	22
5 東京工業大	19
6 東北大	16
7 金沢大	14
8 芝浦工業大	12
早稲田大	12
10 京大	10
11 千葉大	9
上智大	9
玉川大	9
立命館アジア太平洋大	9
15 関西学院大	8
立命館大	8
17 京大	7
立教大	7
19 大阪大	6
滋賀大	6
筑波大	6
会津大	6
関西大	6
同志社大	6
東北芸術工科大	6
東洋大	6
武蔵大	6

## 学長からの評価

## 研究面で注目

大学	人
1 京都大	98
2 東北大	64
3 東京大	63
4 大阪大	42
5 東京工業大	39
6 名古屋大	22
7 早稲田大	16
8 慶應義塾大	14
9 筑波大	12
10 九州大	11
11 近畿大	10
東京理科大	10
13 立命館大	8
14 広島大	7
15 金沢大	6
北海道大	6
金沢工業大	6
18 東京医科歯科大	5
会津大	5
北里大	5
名城大	5
22 岡山大	4
神戸大	4
信州大	4
千葉大	4
26 お茶の水女子大	3
弘前大	3
横浜市立大	3
関西大	3
順天堂大	3
上智大	3
千葉工業大	3
東洋大	3

## 注目する学長

大学	学長(総長)	人
1 共愛学園前橋国際大	大森昭生	51
2 東北大	大野英男	36
早稲田大	田中愛治	36
4 立命館アジア太平洋大	出口治明	34
5 筑波大	永田恭介	33
6 名古屋大	松尾清一	21
7 関西学院大	村田治	20
8 東京大	藤井輝夫	18
9 金沢大	山崎光悦	16
京都大	湊長博	16
関西国際大	濱名篤	16
12 津田塾大	高橋裕子	15
13 広島大	越智光夫	14
国際教養大	モンテ・カセム	14
15 金沢工業大	大澤敏	13
16 東京工業大	益一哉	12
慶應義塾大	伊藤公平	12
同志社大	植木朝子	12
19 上智大	曄道佳明	11
20 北海道大	寶金清博	10
京都精華大	ウスビ・サコ	10
22 法政大	廣瀬克哉	9
23 大阪大	西尾章治郎	8
芝浦工業大	山田純	8
立教大	西原廉太	8
26 東京外国語大	林佳世子	7
昭和女子大	小原奈津子	7
28 立命館大	仲谷善雄	6
29 芸術文化観光専門職大	平田オリザ	5
関西大	前田裕	5
国際基督教大	岩切正一郎	5

## 光と影

03

学長たちが見た

## 慶應義塾大学

## 伊藤公平 学長

講義前に説明動画を視聴してくる対面反転授業のような形も可能になってきている。コロナ収束後もすべてをコロナ以前のとおりに戻すのではなく、教員と学生で新しい授業、キャンパスを積極的につくっていくことが必要だと感じている。

## デジタルハリウッド大学

## 杉山知之 学長

- ・オンラインである程度は教育が可能であることの発見。
- ・リアル(対面授業)の再評価(対面授業を実施することの価値の抽出)。
- ・2020年度・2021年度の入学者は人脈形成機会の減少。
- ・教職員は家庭などワーク・ライフ・バランスの見直しの機会。

## 早稲田大学

## 田中愛治 総長

教員の授業準備がより丁寧になり、教員の負担は増えているが、教員は学生のニーズに対してより敏感になってきたと感じる。学生たちは、コロナ禍で十分に学生生活を送れていない点で、不満がたまっていると感じられる。本学はその点は配慮しつつも、自身も感染せず、他者に感染させないよう他者を思いやる気持ちを育みたい。

## 横浜薬科大学

## 江崎玲於奈 学長

自己管理できる学生は移動に要する時間を有効活用することで、学力をさらに向上させられるが、管理が苦手な学生は講義を開始する行動を自ら始められず、学力低下に陥っているものと思われた。この点は興味を引く仕掛けを講義動画に組み込むことで改善を図っている。

なお、遠隔授業の実施はICTに関する教員のスキルアップにつながった。